

木曾川上流河川事務所が取り組む防災・河川環境教育のモデル校である岐阜市立長良小学校において、木曾川上流河川事務所が提供した資料(過去の工事写真や図面、ワークシート等)を活用した授業が実施されました。

- 日 時：平成30年1月17日(水)～2月14日(火)「全9時間」
  - 場 所：岐阜市立長良小学校
  - 対 象：4年生
  - 担 当：長良小学校 棚橋先生
  - 単 元：「きょう土をひらく」
  - 内 容：昔の長良川の様子、近くに住む人々の生活について  
古川・古々川締め切り工事(木曾川上流改修工事)について
- ※先生との事前打ち合わせにより資料を選定し、先生が一部加工したうえで授業に活用していただきました。今後は、今回の授業を参考に、4年生の社会科において指導計画の作成を進めていきます。

- 【授業の内容】
- ・1時間目(1/17) 昔の長良川はどんな様子だったのだろうか
  - ・2時間目(1/18) 長良川の近くに住む人々はどんな生活をしていたのだろうか
  - ・3時間目(1/22) 長良川の近くに住んでいる人々はどんな願いや思いをもっていたのだろうか
  - ・4時間目(1/24) 長良川の上流改修工事は、どんなことをしたのだろうか
  - ・5時間目(1/29) 締め切り工事は、どのように行われたのだろうか
  - ・6時間目(2/5) 締め切り工事の道具を使って、苦労を体験してみよう
  - ・7時間目(2/7) 締め切り工事が終わった後の土地はようになったのだろうか
  - ・8時間目(2/8) なぜ堤防があるのに防災ステーションをつくったのだろうか
  - ・9時間目(2/14) 水害から身を守るために、私たちができることは何だろうか



水害から身を守るためにできること

9時間目の授業の終末(15分程度)において、木曾川上流河川事務所長良川第一出張所の馬場所長より、河川の整備工事、パトロール、水位の監視などの取り組みについて紹介しました。